別添２
中堅者用

独立行政法人　高齢・障害・求職者雇用支援機構
鳥取支部鳥取職業能力開発促進センター米子訓練センター
平成 29 年度採用職員 募集要項
〔職業訓練指導員（職業能力開発職）〕

１　採用職種等

職業訓練指導員（職業能力開発職）

（1）募集定数　１名

（2）職務内容　離職者及び在職者等に対する職業訓練指導業務並びに職業訓練に関する専門業務

（詳細）　求職者、在職者等に対する職業訓練指導
イ.汎用工作機械（普通旋盤、フライス盤）に関する座学及び実技訓練
※実習を中心とした訓練において座学では操作等に必要な知識を伝え、実技では図面を用い完成させるために必要な操作等を講義します。
ロ.NC 工作機械（NC 旋盤、マシニングセンタ）に関する座学及び実技訓練（プログラミング、段取り作業）
ハ.JIS 機械製図に関する座学及び実技訓練（読図、製図）
ニ.就職指導、事務処理、その他職業訓練に付随する業務

（3）募集職種　機械
（必要な指導員免許）（機械科）

（4）応募資格等　以下のいずれも満たす方
イ.平成２９年４月１日時点で３０歳以上かつ３７歳未満の方
ロ.四年制大学（職業能力開発総合大学校長期課程及び職業能力開発大学校応用課程を含む）を卒業された方（工業高等専門学校の場合は、学士の取得が必要）。
ハ.募集職種に関連した実務経験を平成２９年３月３１日までに５年以上有する方
ニ.応募職種に関する指導員免許を取得している方、又は平成２９年３月末までに取得可能な方（※）
ホ.学歴：大学、高専で機械系の学科を履修した方
ヘ.汎用旋盤、汎用フライス盤の実務経験５年以上
（NC 旋盤、マシニングセンタでの経験あれば尚可）
ト.普通旋盤作業、フライス盤作業、数値制御旋盤作業、数値制御フライス盤作業のいずれかで１級技能士程度の技能を有する方（上記のいずれかの１級技能士の資格があれば尚可）

（5）採　用　日　平成２９年４月１日

（※）職業訓練指導員免許を取得可能な者とは、具体的に以下の者を指すこと。
・応募時点において、職業訓練指導員講習（48 時間講習）の受講資格を満たし、講習を受講することで免許が取得できる方
・　応募時点において
・　、工業等の高等学校教員免許状を有する等の条件により、都道府県への申請により免許が取得できる方

（※）初任地は鳥取職業能力開発促進センター米子訓練センターですが、それ以降については、全国の職業能力開発促進センター、職業能力開発大学校・短期大学校へ異動となります。また、訓練科の再編等により当施設において採用者の専門性が活用できなくなった場合も他の職業訓練指導員と同様に異動の対象となります。

２　待　遇（国家公務員に準拠）

１　採用形態　正規職員（雇用期間の定めのない職員）

２　基本給　機構の給与規定による（実務経験等による加算あり）

【例：平成 28 年度の場合】
265,400 円（四大卒で関連職種の実務経験 10 年を有する 32 歳の方の場合）

3　諸手当　　扶養手当、通勤手当、住居手当、地域手当等

4　昇給　　年１回

5　賞与　　年２回

6　定年等　　６０歳定年
※ ただし、定年後、６５歳まで再雇用制度あり。

7　勤務場所　　鳥取職業能力開発促進センター米子訓練センター
※採用時の初任地は上記勤務場所ですが、それ以降は職業能力開発職として全国の職業能力開発促進センター、職業能力開発大学校・短期大学校の施設間で転勤があります。
※当施設の所在地の詳細については当施設 HP をご覧ください。
（http://www3.jeed.or.jp/tottori/poly/yonago/）

8　勤務時間
8:45～17:00

9　休日･休暇等
完全週休 2 日制、国民の祝日、年末年始（12 月 29 日から 1 月 3 日）、年次有給休暇、夏季休暇、育児休業制度、介護休業制度等

10　福利厚生
健康保険、雇用保険、厚生年金、労災保険等の各種社会保険完備、財形貯蓄制度

11　研修制度
新規採用職員研修、職業能力開発職研修等各種研修あり。

3　応募要領

1　応募書類
（1）履歴書・自己紹介書・受験票・職務経歴書（当機構指定の用紙:当機構ホームページからダウンロードして、それぞれを A4 用紙片面印刷してご使用下さい。履歴書には写真 1 枚貼付）
（2）成績証明書
（3）卒業証明書
※応募締切日までに間に合わない場合、いつまでに提出できるかをご提示願います。（応募書類にメモを同封のこと）
（4）返送用封筒 3 枚（長形 3 号（三つ折り A4 用紙が入るサイズ）それぞれに住所、氏名を記入し、８２円切手を貼付のこと）
（5）履歴書貼付と同様の写真 1 枚（裏には必ず記名のこと）
（6）職業訓練指導員免許の写し（取得予定の場合は、取得した時点で提出してください。）
※大学院修了者は大学院の成績・修了証明書に加え、大学の成績・卒業証明書も併せて提出してください。
※応募書類は、返却いたしませんので、ご了承下さい。また、提出していただいた個人情報は、当機構の採用活動及び採用後の雇用管理情報以外の目的に使用することはありません。（採用に至らなかった方の個人情報は、採用選考終了後、情報漏洩のないよう適切な方法で破棄します）

2　応募書類提出先
〒261-8558 千葉市美浜区若葉３丁目１番２号
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
総務部人事課人事第五係へ送付（親展）又は直接持参
※封筒に「中堅者採用応募書類在中」と朱書きして下さい。

3　応募締切日
平成２８年８月２６日（金）※郵送の場合８月２６日までの通信日付印有効

4　受験票の送付
第一次試験の一週間前までにはご提出いただいた受験票を返送いたします。

5　その他
当機構の他施設への併願はご遠慮願います。

（併願が確認された場合、失格となります。）

4　選考方法

１　書類審査

２　一次試験

（1）内　容

イ　基礎能力試験

全職種共通。過去問題等について公表しておりません。

ロ　小論文試験

800字以内で、テーマは職種ごとに異なります。

ハ　面接試験

集団面接です。

（2）日　時

平成28年9月17日（土）9：30～18:00

（3）場　所

次の４会場のうち当機構が指定した会場で受験していただきます。

宮城会場　TKPガーデンシティPREMIUM仙台東口
仙台市宮城野区榴岡3-4-1　TEL.022-791-2393

千葉会場　障害者職業総合センター
千葉市美浜区若葉3-1-3
千葉職業能力開発促進センター高度訓練センター
千葉市美浜区若葉3-1-2　TEL.043-297-9000

大阪会場　TKPガーデンシティ大阪梅田
大阪市福島区福島5-4-21　TEL.06-4400-5263

福岡会場　TKPガーデンシティ博多新幹線口
福岡市博多区博多駅中央街5-14 TEL.092-432-7250

（4）合否通知

合否にかかわらず、受験者全員に通知します（概ね試験10日後投函予定）。

３　二次試験

（1）内　容

説明力確認試験、個別面接試験

※説明力確認試験は、当日にテーマを提示しますので、そのテーマについて制限時間内に面接官にわかりやすく説明を行っていただく試験です。

（2）日　時

平成28年10月14日（金）から30日（日）までの機構が指定する日時。

（3）場　所

鳥取職業能力開発促進センター米子訓練センター
鳥取県米子市古豊千５２０

（4）合否通知

合否にかかわらず、受験者全員に通知します（概ね試験10日後投函予定）。

４　三次試験

（1）内　容

個別面接試験

（2）日　程

平成28年11月17日（木）から12月2日（金）までの機構が指定する日時

（注）詳細は、二次試験合格者あて通知します。

（3）場　所

機構本部（千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2　TEL.043-297-9000）

5　留意事項

・受験等に要する交通費、宿泊費等は自己負担となります。

6　問い合わせ先

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構　http://www.jeed.or.jp
総務部人事課人事第五係
〒261-8558　千葉市美浜区若葉3-1-2　電話番号 043-213-6129
FAX番号 043-213-6808
E-mail　saiyou@jeed.or.jp